



Cisco Unity Connection の電話メニューとボイスコマンド

- [電話メニューとボイス コマンド テーブルについて](#), 1 ページ
- [標準カンバセーション用電話メニュー](#), 1 ページ
- [クラシック カンバセーション用電話メニュー](#), 6 ページ
- [オプション カンバセーション 1 用電話メニュー](#), 11 ページ
- [代行キーパッド マッピング N 用電話メニュー](#), 16 ページ
- [代行キーパッド マッピング X 用電話メニュー](#), 18 ページ
- [代行キーパッド マッピング S 用電話メニュー](#), 21 ページ
- [ボイス コマンド](#), 24 ページ

電話メニューとボイス コマンド テーブルについて

このテーブルでは、電話でメッセージおよび個人用オプションを管理するために最も頻繁に使用されるボイス コマンド、メニュー、およびショートカットについて、Cisco Unity Connection のカンバセーションのバージョンごとに説明します。

どのカンバセーションバージョンを使うよう設定されているかについては、Connection の管理者に問い合わせてください。

標準カンバセーション用電話メニュー

- [メインメニューとショートカット \(標準カンバセーション\)](#), (2 ページ)
- [メッセージ送信のメニューとショートカット \(標準カンバセーション\)](#), (3 ページ)
- [メッセージ再生中のメニューとショートカット \(標準カンバセーション\)](#), (3 ページ)

- メッセージ再生後のメニューとショートカット（標準カンパセッション）、（5 ページ）
- 録音メニュー（標準カンパセッション）、（6 ページ）

メインメニューとショートカット（標準カンパセッション）

改訂：2010年11月16日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
新しいメッセージを再生する	1
メッセージを送信する	2
開封済みメッセージを確認する	3 1
削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3 2
設定オプションを変更する	4
グリーティングを変更する	4 1
オプション グリーティングをオンまたはオフにする	4 1 2
他のグリーティングを編集する	4 1 3
メッセージ通知を変更する	4 2 1
ファクスの設定を変更する (一部のシステムでは使用不可)	4 2 2
標準ガイダンスまたは簡易ガイダンスを選択する	4 2 3
暗証番号を変更する	4 3 1
録音名を変更する	4 3 2
着信転送を変更する	4 4
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 2

アクション	キー
特定の外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 3
会議を再生する (一部のシステムでは使用不可)	6
外部メッセージを再生する (一部のシステムでは使用不可)	7
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	9

メッセージ送信のメニューとショートカット (標準カンパセーション)

メッセージを録音し、宛先を指定した後、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを送信する	#
名前を追加する	9 1
メッセージに緊急のマークを付ける	1
返信確認を要求する	2
メッセージにプライベートのマークを付ける	3
将来の配信を設定する	4
録音を確認する	5
再録音する	6
メッセージに追加する	7
メッセージをセキュアにする	9 3

メッセージ再生中のメニューとショートカット (標準カンパセーション)

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
最初からメッセージを再生する	1
番号でメッセージを再生する	1 2
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
保存する	2
削除する	3
返信する	4
全員に返信する	4 2
送信者に電話を返す	4 4
メッセージを転送する	5
再生速度を下げる	6 4
再生速度を上げる	6 6
音量を変更する (一部のシステムでは使用不可)	6 5
音量をリセットする (一部のシステムでは使用不可)	6 3
メッセージを巻き戻しする	7
一時停止/再開する	8
早送りする	9
最後まで早送りする	#
最初のメッセージを再生する	1 7
最後のメッセージを再生する	1 9
緊急ステータスを切り替える	1 8
メッセージをスキップし、開封済みメッセージとして保存/復元する	# 2

アクション	キー
(一部のシステムでは使用不可)	
メッセージをスキップし、未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	6
メッセージをスキップして次のメッセージを聞く	##
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	68
メッセージプロパティを再生する	15
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

メッセージ再生後のメニューとショートカット (標準カンパセーション)

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
再度メッセージを再生する	1
番号でメッセージを再生する	12
前のメッセージを再生する	14
次のメッセージを再生する	16
最初のメッセージを再生する	17
最後のメッセージを再生する	19
緊急ステータスを切り替える	18
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	2
削除する	3
返信する	4
全員に返信する	42

アクション	キー
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	4 4
メッセージを転送する	5
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	6
巻き戻しをする	7
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	6 8
メッセージプロパティを再生する	1 5
次のメッセージを聞く	#
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

録音メニュー（標準カンパセーション）

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

クラシックカンパセーション用電話メニュー

- [メインメニューとショートカット（クラシックカンパセーション）](#)、(7 ページ)
- [メッセージ送信のメニューとショートカット（クラシックカンパセーション）](#)、(8 ページ)
- [メッセージ再生中のメニューとショートカット（クラシックカンパセーション）](#)、(8 ページ)
- [メッセージ再生後のメニューとショートカット（クラシックカンパセーション）](#)、(10 ページ)

- [録音メニュー \(クラシックカンパセーション\)](#) , (11 ページ)

メインメニューとショートカット (クラシックカンパセーション)

改訂 : 2010 年 11 月 16 日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
新しいメッセージを再生する	1
メッセージを送信する	2
開封済みメッセージを確認する	3 1
削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3 2
設定オプションを変更する	4
グリーティングを変更する	4 1
オプション グリーティングをオンまたはオフにする	4 1 2
他のグリーティングを編集する	4 1 3
メッセージ通知を変更する	4 2 1
ファクスの設定を変更する (一部のシステムでは使用不可)	4 2 2
標準ガイダンスまたは簡易ガイダンスを選択する	4 2 3
暗証番号を変更する	4 3 1
録音名を変更する	4 3 2
着信転送を変更する	4 4
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 2
特定の外部発信者からのメッセージを検索する	5 3

アクション	キー
(一部のシステムでは使用不可)	
会議を再生する (一部のシステムでは使用不可)	6
外部メッセージを再生する (一部のシステムでは使用不可)	7
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	9

メッセージ送信のメニューとショートカット (クラシックカンパセーション)

メッセージを録音し、宛先を指定した後、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを送信する	#
名前を追加する	9 1
メッセージに緊急のマークを付ける	1
返信確認を要求する	2
メッセージにプライベートのマークを付ける	3
将来の配信を設定する	4
録音を確認する	5
再録音する	6
メッセージに追加する	7
メッセージをセキュアにする	9 3

メッセージ再生中のメニューとショートカット (クラシックカンパセーション)

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
最初からメッセージを再生する	1
番号でメッセージを再生する	1 2
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
保存する	2
削除する	3
再生速度を下げる	4
音量を変更する (一部のシステムでは使用不可)	5
再生速度を上げる	6
メッセージを巻き戻しする	7
一時停止/再開する	8
早送りする	9
最後まで早送りする	#
開封済みメッセージとして復元する (一部のシステムでは使用不可)	# 2
返信する	# 4
全員に返信する	# 4 2
メッセージを転送する	# 5
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	# 6
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	# 8
メッセージ プロパティを再生する	# 9
メッセージをスキップして次のメッセージを聞く	# #

アクション	キー
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

メッセージ再生後のメニューとショートカット (クラシック カンバセーション)

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
再度メッセージを再生する	1
番号でメッセージを再生する	1 2
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	2
削除する	3
返信する	4
全員に返信する	4 2
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	4 4
メッセージを転送する	5
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	6
巻き戻しをする	7
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	8
メッセージプロパティを再生する	9
次のメッセージを聞く	#

アクション	キー
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

録音メニュー（クラシック カンバセーション）

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

オプションカンバセーション1用電話メニュー

- [メインメニューとショートカット（オプションカンバセーション1）](#) , (11 ページ)
- [メッセージ送信のメニューとショートカット（オプションカンバセーション1）](#) , (12 ページ)
- [メッセージ再生中のメニューとショートカット（オプションカンバセーション1）](#) , (13 ページ)
- [メッセージ再生後のメニューとショートカット（オプションカンバセーション1）](#) , (14 ページ)
- [録音メニュー（オプションカンバセーション1）](#) , (15 ページ)

メインメニューとショートカット（オプションカンバセーション1）

改訂：2010年11月16日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
新しいメッセージを再生する	1
メッセージを送信する	2
開封済みメッセージを確認する	3 1
削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3 2

アクション	キー
設定オプションを変更する	4
グリーティングを変更する	4 1
オプション グリーティングをオンまたはオフにする	4 1 2
メッセージ通知を変更する	4 2 1
ファクスの設定を変更する (一部のシステムでは使用不可)	4 2 2
標準ガイダンスまたは簡易ガイダンスを選択する	4 2 3
暗証番号を変更する	4 3 1
録音名を変更する	4 3 2
着信転送を変更する	4 4
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 2
特定の外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 3
会議を再生する (一部のシステムでは使用不可)	6
外部メッセージを再生する (一部のシステムでは使用不可)	7
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	9

メッセージ送信のメニューとショートカット (オプションカンパセーション1)

メッセージの宛先を指定し、録音が完了した後に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを送信する	#
名前を追加する	9 1
メッセージに緊急のマークを付けて送信する	1 #
返信確認を要求して送信する	2 #
メッセージにプライベートのマークを付けて送信する	3 #
将来の配信を設定する	4
録音を確認する	5
再録音する	6
メッセージに追加する	7
メッセージをセキュアにする	9 3

メッセージ再生中のメニューとショートカット（オプションカンパセーション1）

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
巻き戻しをする	1
番号でメッセージを再生する	1 2
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
一時停止/再開する	2
早送りする	3
最後まで早送りする	3 3
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	3 3 2
メッセージを転送する	3 3 6
メッセージを削除する	3 3 7

アクション	キー
返信する	3 3 8
全員に返信する	3 3 8 2
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	3 3 9
再生速度を下げる	4
再生速度をさらに下げる	4 4
メッセージプロパティを再生する	5
再生速度を上げる	6
再生速度をさらに上げる	6 6
音量を下げる (一部のシステムでは使用不可)	7
音量をリセットする (一部のシステムでは使用不可)	8
音量を上げる (一部のシステムでは使用不可)	9
メッセージをスキップして次のメッセージを聞く	#
メッセージをスキップして、新規メッセージとして保存する (新規および開封済みメッセージ)	##
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

メッセージ再生後のメニューとショートカット (オプションカンパセーション1)

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
戻る	1
番号でメッセージを再生する	1 2

アクション	キー
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	2
再度メッセージを再生する	4
メッセージプロパティを再生する	5
メッセージを転送する	6
削除する	7
返信する	8
全員に返信する	8 2
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	8 8
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	9
次のメッセージを聞く	#
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	##
キャンセルまたは戻る	*
ヘルプ	0

録音メニュー (オプションカンパセーション1)

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

代行キーパッド マッピング N 用電話メニュー

- メインメニューとショートカット (代行キーパッドマッピング N) , (16 ページ)
- メッセージ再生中のメニューとショートカット (代行キーパッドマッピング N) , (17 ページ)
- メッセージ再生後のメニューとショートカット (代行キーパッドマッピング N) , (17 ページ)
- 録音メニュー (代行キーパッドマッピング N) , (18 ページ)

メインメニューとショートカット (代行キーパッド マッピング N)

改訂 : 2010 年 11 月 16 日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
新しいメッセージを再生する	1
メッセージを送信する	2
開封済みメッセージおよび削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3
設定オプションを変更する	4
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 2
特定の外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	5 3
会議を再生する (一部のシステムでは使用不可)	6
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	9
終了する	*

アクション	キー
メニューを繰り返す	#
メイン メニューのヘルプ	0

メッセージ再生中のメニューとショートカット（代行キーパッド マッピング N）

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを巻き戻しする	1
早送りする	3
メッセージをスキップして次のメッセージを聞く	6
返信する	7 1
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	9
キャンセルまたは戻る	#
オペレータ	0

メッセージ再生後のメニューとショートカット（代行キーパッド マッピング N）

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
巻き戻しをする	4
次のメッセージを聞く	6
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	9
メッセージプロパティを再生する	7 0
返信する	7 1
再度メッセージを再生する	7 2
メッセージを転送する	7 3

アクション	キー
全員に返信する	7 4
削除する	7 6
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	7 7
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	7 8
キャンセルまたは戻る	*
オペレータ	0

録音メニュー (代行キーパッド マッピング N)

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

代行キーパッド マッピング X 用電話メニュー

- [メインメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング X\)](#) , (18 ページ)
- [メッセージ再生中のメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング X\)](#) , (19 ページ)
- [メッセージ再生後のメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング X\)](#) , (20 ページ)
- [録音メニュー \(代行キーパッド マッピング X\)](#) , (20 ページ)

メインメニューとショートカット (代行キーパッド マッピング X)

改訂 : 2010 年 11 月 16 日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを送信する	1
新しいメッセージを再生する	2
開封済みメッセージおよび削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3
設定オプションを変更する	5
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	8 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	8 2
特定の外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	8 3
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	9
終了する	*
メニューを繰り返す	#
メイン メニューのヘルプ	0

メッセージ再生中のメニューとショートカット (代行キーパッド マッピング X)

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージ本文までスキップする	2
一時停止/再開する	3
音量を上げる (一部のシステムでは使用不可)	4
メッセージを巻き戻しする	5
早送りする	6

アクション	キー
音量を下げる (一部のシステムでは使用不可)	7
再生速度を下げる	8
再生速度を上げる	9
メッセージの最後まで早送りする	#

メッセージ再生後のメニューとショートカット (代行キーパッド マッピング X)

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	1
番号でメッセージを再生する	1 2
前のメッセージを再生する	1 4
次のメッセージを再生する	1 6
メッセージを転送する	2
再度メッセージを再生する	2 3
削除する	3
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	4
巻き戻しをする	5
次のメッセージを聞く	6
返信する	7
キャンセルまたは戻る	#

録音メニュー (代行キーパッド マッピング X)

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

代行キーパッド マッピング S 用電話メニュー

- [メインメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング S\)](#) , (21 ページ)
- [メッセージ再生中のメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング S\)](#) , (22 ページ)
- [メッセージ再生後のメニューとショートカット \(代行キーパッド マッピング S\)](#) , (22 ページ)
- [録音メニュー \(代行キーパッド マッピング S\)](#) , (23 ページ)

メインメニューとショートカット (代行キーパッド マッピング S)

改訂 : 2010 年 11 月 16 日

メインメニューが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
電話のキーパッドとボイス コマンドの使用を切り替える (Connection 8.5 以降) (一部のシステムでは使用不可)	1
開封済みメッセージおよび削除済みメッセージを確認する (一部のシステムでは使用不可)	3
設定オプションを変更する	4
新しいメッセージを再生する	5
メッセージを送信する	6
Connection ユーザからのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	8 1
外部発信者からのメッセージを検索する (一部のシステムでは使用不可)	8 2
特定の外部発信者からのメッセージを検索する	8 3

アクション	キー
(一部のシステムでは使用不可)	
終了する	9
メニューを繰り返す	#
メイン メニューのヘルプ	0

メッセージ再生中のメニューとショートカット（代行キーパッド マッピング S）

メッセージが再生されている間に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを転送する	13
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	14
前のメッセージを再生する	15
返信する	17
メッセージを巻き戻しする	2
メッセージ本文をスキップする	22
削除する	3
早送りする	4
メッセージをスキップして次のメッセージを聞く	5
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	7
メッセージ フッターまでスキップする	8
メッセージの最後まで早送りする	#
一時停止/再開する	*

メッセージ再生後のメニューとショートカット（代行キーパッド マッピング S）

メッセージが再生された後に、次のキーを押します。

アクション	キー
メッセージを転送する	1 3
前のメッセージを再生する	1 5
返信する	1 7
メッセージを巻き戻しする	2
再度メッセージを再生する	2 2
削除する	3
全員に返信する	4 2
送信者に電話をかける (一部のシステムでは使用不可)	4 4
次のメッセージを聞く	5
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	6
開封済みメッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	7
印刷のためにファクスをファクス機に送信する (一部のシステムでは使用不可)	8
メッセージプロパティを再生する	9
キャンセルまたは戻る	*

録音メニュー (代行キーパッド マッピング S)

メッセージ、名前、およびグリーティングを録音するときに、次のキーを使用します。

アクション	キー
一時停止/再開する	8
録音を終了する	#

ボイス コマンド

この表では、音声認識入力方法を使用している場合に、次のメニューに対応するボイス コマンドおよび該当するキーを一覧表示します。

- [メインメニュー \(ボイス コマンド\)](#) , (24 ページ)
- [メッセージ送信のメニュー \(ボイス コマンド\)](#) , (26 ページ)
- [メッセージ再生中のメニュー \(ボイス コマンド\)](#) , (27 ページ)
- [会議リマインダ中のメニュー \(ボイス コマンド\)](#) , (28 ページ)
- [メッセージ再生後のメニュー \(ボイス コマンド\)](#) , (29 ページ)
- [ユニバーサルアクション \(ボイス コマンド\)](#) , (30 ページ)

メインメニュー (ボイス コマンド)

選択コマンドについては、ボイスコマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、**Connection** 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。



(注) Cisco Unity Connection 10.0(1) 以降では、「message」または「messages」を含むボイス コマンドが同じように機能します。次の例を参考にしてください。

- 「Play message」または「Play messages」
- 「Play external message」または「Play external messages」

メインメニューが再生されている間に、次を発音します。

アクション	ボイス コマンド
ボイス コマンドのチュートリアルを再生する	「Tutorial」
ボイス メッセージ、電子メール、ファクス*、外部メッセージ*、受信確認、会議*を再生する (*一部のシステムでは使用不可)	「Play <voice messages/voice message/e-mails/faxes/external messages/receipts/meetings>」
すべての新規メッセージを再生する	「Play new messages」
すべてのメッセージを再生する (新しいメッセージおよび開封済みメッセージ)	「Play all messages」

アクション	ボイス コマンド
Connection ユーザからの新しいボイス メッセージ、開封済みボイス メッセージ、または削除されたボイス メッセージを再生する	「Play <new/saved/deleted> messages from <name of user>」 または「Play <new/saved/deleted> message from <user name>」
ボイス メッセージを送信する	「Send a message」
開封済みボイス メッセージ、電子メール、ファクス*、外部メッセージ*、受信確認を再生する (*一部のシステムでは使用不可)	「Play saved <voice messages/voice message/e-mails/faxes/external messages/receipts>」
すべての開封済みメッセージを再生する	「Play saved messages」
削除済みボイス メッセージ、電子メール、ファクス*、外部メッセージ**、受信確認を再生する (*一部のシステムでは使用不可)	「Play deleted <voice messages/ voice message/e-mails/faxes/external messages/receipts>」
削除済みメッセージをすべて再生する (一部のシステムでは使用不可)	「Play deleted messages」
すべてのグリーティングを再生する	「Play all greetings」
特定のグリーティングを再生する	「Play <greeting name> greeting」
標準グリーティングを再生する	「Play my greeting」
新しいグリーティングを録音する	「Record <greeting name> greeting」
標準グリーティングを録音する	「Record my greeting」
グリーティングをオンまたはオフにする	「Turn on <greeting name> greeting」 「Turn off <greeting name> greeting」
システム デフォルト グリーティングを使用する	「Use default <greeting name> greeting」
標準グリーティングとしてシステム デフォルト グリーティングを使用する	「Use my default greeting」
グリーティングを使用せず、発信者にはメッセージを残すように合図する発信音だけを再生する	「Play nothing for my <greeting name> greeting」
グリーティング メニューのヘルプを再生する	「Greetings Help」
暗証番号を変更する	「Change my PIN」

アクション	ボイス コマンド
ディレクトリ登録のステータスを再生する	「Get my directory listing status」
ディレクトリ登録のステータスを変更する。	「List my number in the directory」 「Do not list my number in the directory」
録音名を再生する	「Play my recorded name」
録音名を変更する	「Change my recorded name」
特定の日付の会議を再生する (一部のシステムでは使用不可)	「Play meetings on <date>」
一時的に電話のキーパッドの使用に切り替える	「Touchtone conversation」
Connection ユーザに発信する	「Call <name of user>」 「Call <extension>」
連絡先または管理者が定義した連絡先に発信する	「Call <contact name> at <home/work/mobile>」
削除済みアイテム フォルダにあるすべてのメッセージを完全に削除する	「Empty Deleted Items folder」

メッセージ送信のメニュー (ボイス コマンド)

選択コマンドについては、ボイス コマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、Connection 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。

ボイス メッセージの宛先を指定し、録音が完了した後に、次のボイス コマンドを発音します。

アクション	ボイス コマンド
メッセージを送信する	「Send」
録音を編集する	「Change recording」
メッセージのプロパティを確認する	「Review message properties」
受信者を編集する	「Edit recipients」
メッセージに緊急のマークを付ける	「Set urgent」
メッセージの緊急設定を解除する	「Cancel urgent」

アクション	ボイス コマンド
メッセージにプライベートのマークを付ける メッセージのプライベート設定を解除する	「Set private」 「Cancel private」
メッセージに緊急およびプライベートのマークを付ける	「Set urgent and private」
メッセージに受信確認を設定する メッセージの受信確認を解除する	「Set return receipt」 「Cancel return receipt」
将来の日時に Connection からメッセージを配信する	「Future delivery」
将来の配信をキャンセルする	「Cancel future delivery」
受信者を追加する	「Add names」
録音されたメッセージおよびメッセージ プロパティを確認する	「Review message」

メッセージ再生中のメニュー（ボイス コマンド）

改訂：2010年11月16日

選択コマンドについては、ボイス コマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、Connection 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。

メッセージが再生されている間に、次のボイス コマンドを発音します。

アクション	ボイス コマンド
最初からメッセージを再生する	「Repeat」 または「Repeat Message」
前のメッセージを再生する	「Previous」
次のメッセージを再生する	「Next」
メッセージを保存する	「Save」
削除する	「Delete」
返信する	「Reply」 または「Reply Message」
全員に返信する	「Reply all」

アクション	ボイス コマンド
メッセージを転送する	「Forward」
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	「Mark new」
メッセージプロパティを再生する	「Message properties」
再生速度を下げる	「Slower」
音量を変更する (一部のシステムでは使用不可)	「Louder」 または 「Softer」
再生速度を上げる	「Faster」
メッセージを巻き戻しする	「Jump back」
最後まで早送りする	「Skip forward」
一時停止/再開する	「Pause」 または 「Resume」
早送りする	「Jump ahead」
再生速度をリセットする	「Reset speed」
再生音量をリセットする	「Reset volume」
メッセージ受信者を一覧表示する (Connection 8.5 以降)	「List recipients」

会議リマインダ中のメニュー (ボイス コマンド)

選択コマンドについては、ボイスコマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、Connection 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。

会議リマインダが再生されている間に、次のボイス コマンドを発音します。

アクション	ボイス コマンド
会議に参加する	「Join」
参加者のリストを再生する	「List participants」
会議開催者に送信するメッセージを録音する	「Send message to organizer」

アクション	ボイス コマンド
会議参加者に送信するメッセージを録音する	「Send message to participants」
次の会議リマインダに関する情報を再生する	「Next」
前の会議リマインダに関する情報を再生する	「Previous」
会議への招待を受け入れる	「Accept」
会議への招待を拒否する	「Decline」
会議をキャンセルする（会議開催者に限る）	「Cancel meeting」



(注) このメニューのボイス コマンドは、カレンダー統合を使用している場合にだけ動作します。

メッセージ再生後のメニュー（ボイス コマンド）

改訂：2010年11月16日

選択コマンドについては、ボイスコマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、Connection 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。

メッセージが再生された後に、次のボイス コマンドを発音します。

アクション	ボイス コマンド
再度メッセージを再生する	「Repeat」
前のメッセージを再生する	「Previous」
次のメッセージを再生する	「Next」
開封済みメッセージとして保存/復元する	「Save」
削除する	「Delete」
返信する	「Reply」
全員に返信する	「Reply all」
元のメッセージを再送する（NDR に限る）	「Resend」
送信者に電話をかける （一部のシステムでは使用不可）	「Call sender」

アクション	ボイス コマンド
メッセージを転送する	「Forward」
未開封メッセージとして保存/復元する (一部のシステムでは使用不可)	「Mark new」
メッセージを巻き戻しする	(コマンドは利用できません)
元のメッセージを再生する (NDR に限る)	「Play original message」
メッセージ プロパティを再生する	「Message properties」
メッセージ受信者を一覧表示する (Connection 8.5 以降)	「List recipients」

ユニバーサル アクション (ボイス コマンド)

改訂: 2010 年 11 月 16 日

選択コマンドについては、ボイス コマンドをオフにせずに、対応するキーを押します。利用可能なコマンドおよび対応するキーについては、Connection 管理者に問い合わせるか、「Touchtone command Help」と発音します。

次のコマンドは、どの時点でも使用できます。

アクション	ボイス コマンド
キャンセルまたは戻る	「Cancel」
ボイス コマンドのヘルプ	「Help」
電話のキーパッドのヘルプ	「Touchtone command Help」
メイン メニューに戻る	「Main menu」
コールまたはボイスメール システムを終了する	「End call」 「Goodbye」
メッセージまたはメニュー オプションを繰り返す	「Repeat」
再生速度を変更する	「Faster」または「Slower」
再生音量を変更する (一部のシステムでは使用不可)	「Louder」または「Softer」
再生速度をデフォルト設定にリセットする	「Reset speed」
再生音量をデフォルト設定にリセットする	「Reset volume」

アクション	ボイス コマンド
(一部のシステムでは使用不可)	
一時停止/再開する	「Pause」または「Resume」

